

2021/2/24-2

(うと Q 世話し 人生は長いのか？短いのか？さて…)

「人生は長い。何度でもやり直しがきく」

といたり

「人生は短い。つかの間の夢だ」

と、言ってみたり。

では。結局人生は長いのでしょうか？短いのでしょうか？

とまず言っておいて

次に

「一度か二度の失敗の後、必ず成功する」

といたり、もっとスゴイ奴は、

「誰でも一回目からホイホイ成功」

の、様なものまで色々ありますが、現実には 100 回トライしてうまくいくのがせいぜい 3 つから 5 つくらいが関の山です。

そのことに関して、かの有名なイチローさんくらいのレベルの人が

「魔法の杖はない。日々の地道な練習があるだけだ」

といえ

「それはそうだ。その通りだ」

といった翌日に、ネット検索で

「あなたにだけ特別 offer。開業して 1 年で誰でも黒字達成」

の、様な記事をあさる場合も多々あるようです。

結局開業して 1 年の記事のようないまい話に釣られて、うまくいかないこと 50 回。20 歳から始めていたらなんと 50 回目の空振りスカ時には、御年 70 歳になってしまっている。

で、ようやく 70 歳にして

「そんないまい話は、やっぱりなかったんだなあ。じゃあ、これからイチローさんの言葉に従って、地道にコツコツやりはじめようか」

と思い直したときには、もう地道な「コツコツ」をやるに足る余命が全然足りなくなっている。

「あらまっ、どうしましょ!!」で「Oh My God!!」

「こんなことなら、20 歳の時からコツコツやっておくんだった。100 回は出来なくても、仮に半分の 50 回やっていたら、1 つや 2 つはあたってたかもしれないなあ」

で、最初のお話に戻って「人生は長いのか？短いのか？」

は、

「何もしなければ、とても長く感じる」

「失敗をやり直すには十分とまでは行かないが、かなりの猶予はある」

「うまくいか行かないかは分らないが、夢中になってやっていたらとても短く感じられ

る」

という様々な取り様があるということだけ、分りました。

じじいの戯言。

ハイ、お粗末様、でした。